

日本膜学会会報

No. 244

2017年 9月 1日

膜シンポジウム2017 “膜を創る・知る・操る”

膜シンポジウム2017を下記の要領で開催します。本年度の主題は“膜を創る・知る・操る”とし、人工膜・生体膜・境界領域、さらには膜に関連した幅広い科学・技術に携わる研究者が一堂に会して活発な議論を行い、膜の科学と技術の更なる発展のための議論の場にしたいと考えています。分野を問わず、膜の科学と技術に関する基礎から応用、そして実用化から最先端までの広範囲にわたる研究成果をご発表頂きたく存じます。膜とその周辺の科学と技術に関して深く討論するシンポジウムとし、今後の膜研究の発展に寄与することを目指します。膜学会会員の皆様、そして会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加頂きたく案内申し上げます。富山で皆様にお目にかかれるのを楽しみにしております。

主 催： 日本膜学会

協 賛： 化学工学会・酵素工学会・高分子学会・色材協会・触媒学会・先端膜工学研究推進機構・ゼオライト学会・電気化学会・日本イオン交換学会・日本海水学会・日本化学会・日本キチン・キトサン学会・日本吸着学会・日本材料科学会・日本生物物理学会・日本セラミックス協会・日本DDS学会・日本表面科学会・日本水環境学会・日本薬学会・日本薬剤学会・日本薬物動態学会・日本油化学会

開催日： 2017年11月13日（月）～14日（火）

会 場： 富山大学五福キャンパス黒田講堂（〒930-8555 富山市五福3190）
富山駅から市内電車（大学前行）乗車約15分→「大学前」下車徒歩200m→大学正門入ってすぐ右の建物（大学ホームページ<http://www.u-toyama.ac.jp/access/gofuku/>より地図参照）

参加費： 主催・協賛学会員8,000円（当日9,000円）、非会員11,000円（当日12,000円）、学生3,000円、法人（5名まで参加可）30,000円
なお、学生参加登録者は、平成29年度学生会員として登録されます。

懇親会： 2017年11月13日（月）18:30～20:30 「Open Cafe AZAMI」黒田講堂1階会議室から変更になりました。
会費6,000円（当日7,000円）

事前参加申込締切： 10月13日（金）

事前参加申込者には、要旨集を会期前に送付します。所定の振替用紙をご利用になるか、または下記振込先にお振込み下さい。振替用紙をお持ちでない方は、事務局までご申請下さい。みずほ銀行に振込の場合には、お手数ですが参加者名と要旨集送付先住所をメールにて事務局までご連絡下さい。

振込先： ゆうちょ銀行 店番：019 預金種目：当座 店名：〇一九（ゼロイチキョウ）
口座番号：0705802 加入者名：日本膜学会シンポジウム
みずほ銀行 本郷支店 口座番号：0961801 口座名：日本膜学会

申込・問合せ先：〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702 日本膜学会事務局 担当 杉山

Tel/Fax：03-3815-2818, E-mail：membrane@mua.biglobe.ne.jp

運営委員長連絡先：〒930-0887 富山市杉谷2630 富山大学大学院医学薬学研究部

E-mail：mnakano@pha.u-toyama.ac.jp

膜シンポジウム2017運営委員長 中野 実

運営副委員長 吉岡朋久

膜シンポジウム2017 プログラム

講演時間：発表12分＋質疑応答7分＋交代1分

1日目 11月13日（月）午前の部

●開会挨拶（9：05～9：10）

●講演101-103（9：10～10：10）

<座長>奥平桂一郎（徳島大学）

101 9：10～9：30

脂質膜環境によるリン脂質輸送タンパク質
Sec14の基質輸送制御機構の解明
（富山大院医薬）

○杉浦太一，池田恵介，中野 実

102 9：30～9：50

リポソーム膜を場とする不斉アルキル化反応
の制御

（大阪大院基礎工）

○菅 恵嗣，岩崎文彦，脇田拓哉，伊藤遼太，
岡本行広，馬越 大

103 9：50～10：10

ホスファチジルイノシトール酵素蛍光定量法
の開発によるリン脂質一斉定量法の完成
（滋賀医大）

○森田真也，辻 徳治，池田義人，寺田智祐

104 10：10～10：30

ポリマー薄膜の光水溶化に基づく微小物体の
精密操作

（産総研創薬基盤研究部門）

○須丸公雄，高木俊之，森下加奈，金森敏幸

105 10：30～10：50

正浸透膜システムの駆動溶液に応用可能な光
応答性ポリマーの設計

（¹関西大化学生命工，²関西大ORDIST）

○中里高典¹，河村暁文^{1,2}，宮田隆志^{1,2}

106 10：50～11：10

分子インプリント高分子をグラフトしたグラ
ファイト粒子のペースト電極による薬剤セン
シング

（芝浦工大化学工学研究室）

○吉見靖男，山口莉奈，関 真希，林 俊介

休憩（11：10～11：20）

●ショートプレゼンテーション（11：20～12：20）

<進行>池田恵介（富山大学）

●講演104-106（10：10～11：10）

昼食（12：20～13：20）

<座長>中川敬三（神戸大学）

1日目 11月13日（月）午後の部

●ポスター発表・閲覧（13：20～15：10）

黒田講堂1階会議室

奇数番号 13：20～14：15

偶数番号 14：15～15：10

休憩（15：10～15：20）

●講演 107-109 (15:20~16:20)

<座長>中瀬生彦 (大阪府立大学)

107 15:20~15:40

超音波照射による金ナノ粒子の血液脳関門透過性向上とその粒径依存性

(¹東大院医, ²東大院工)

○太田誠一¹, 菊地映美², 石島 歩², 小林英津子², 東 隆^{1,2}, 佐久間一郎², 伊藤大知^{1,2}

108 15:40~16:00

合成高分子を用いた脂質ナノディスクの作製と生体イメージング応用の検討

(神戸薬大)

○田中将史, 弓削文乃, 三宅央泰, 岡 覚子, 向 高弘

109 16:00~16:20

SPG膜乳化法によるヒト由来ヘモグロビン/アルブミン酵素運搬体の開発

(¹東大院医, ²東大院工, ³九大院工)

○伊藤大知^{1,2}, 橋本憲一郎², 太田誠一¹, 上平正道³, 酒井康行²

●講演 110-112 (16:20~17:20)

<座長>須丸公雄 (産業技術総合研究所)

110 16:20~16:40

2-エチルヘキサン酸スズの2次元相分離挙動に基づくポリ乳酸重合反応の触媒活性制御

(岡山大院環生)

○島内寿徳, 大塚万理奈, 木村幸敬

111 16:40~17:00

界面活性剤/脂肪族アルコール/油/水系ナノエマルジョンの界面膜物性

(資生堂グローバルイノベーションセンター)

○岡本 亨

112 17:00~17:20

Facile creation of dual super-lyophobic membranes in solid-oil-water triphase systems from aliphatic polyketone via phase inversion

(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ, ³National Taiwan University, ⁴Chung Yuan University)

○Liang Cheng^{1,2}, Abdul Rajjak Shaikh^{1,2}, Li-Feng Fang^{1,2}, Da-Ming Wang^{3,4}, Hideto Matsuyama^{1,2}, Sungil Jeon^{1,2}, Daisuke Saeiki^{1,2}

●講演 113-115 (17:20~18:20)

<座長>金指正言 (広島大学)

113 17:20~17:40

シリカ基材を用いたガス分離用MFIゼオライト膜の開発

(¹芝浦工大工, ²住友電工)

○野村幹弘¹, 上原ひかり¹, 鈴木航平¹, 奥野拓也², 俵山博匡², 石川真二², 桑原一也²

114 17:40~18:00

CHA, AEIなどの小細孔ゼオライト膜の製膜と透過物性

(山口大院創成科学)

○喜多英敏, 吳 婷, 柳 波, 陳 祥樹, 熊切 泉, 田中一宏

115 18:00~18:20

カーボン膜の製膜条件と透過物性

(¹山口大, ²三重大, ³北見工大)

○喜多英敏¹, 岸本拓也¹, 古賀智子¹, 熊切泉¹, 田中一宏¹, 船岡正光², 鈴木 勉³

●懇親会 (18:30~20:30)

「Open Cafe AZAMI」

2日目 11月14日 (火) 午前の部

●講演 201-203 (9:00~10:00)

<座長>野村幹弘 (芝浦工業大学)

201 9:00~9:20

二次元金属酸化物ナノシート積層膜の開発 - 水中における構造安定性と膜分離性能 -

(¹神戸大院科技イノベ・先端膜工学セ, ²神戸大院工・先端膜工学セ, ³徳島大院先端技術科学)

○中川敬三¹, 山下洋令^{2,3}, 世良友宏¹, 佐伯大輔², 吉岡朋久¹, 新谷卓司¹, 神尾英治², 松山秀人²

202 9:20~9:40

Atmospheric-pressure plasma-deposition of TiO₂ film and its application to UV-shielding (Department of Chemical Engineering, Hiroshima University)

○Jing Xu, Hiroki Nagasawa, Masakoto Kanezashi, Toshinori Tsuru

203 9:40~10:00

Preparation and characterization of TiO₂-ZrO₂ membranes for nanofiltration

(Department of Chemical Engineering, Hiroshima University)

○Anisah Sofiatun, Masakoto Kanezashi, Hiroki Nagasawa, Toshinori Tsuru

●講演204-206 (10:00~11:00)

<座長>宮田隆志 (関西大学)

204 10:00~10:20

膜を実装したorgans-on-a-chipの開発 (産総研創薬基盤研究部門)

○金森敏幸, 佐藤 琢, 進 和美, 長崎玲子, 豊田裕子, 山平真也, 杉浦慎治, 須丸公雄

205 10:20~10:40

膜安定性の向上を指向した新規キャリアの合成とスカンジウムの選択的膜透過

(九大院工)

○吉田 航, 馬場雄三, 久保田富生子, Kolev S. D, 後藤雅宏

206 10:40~11:00

A novel strategy via dicarboxylic acid chlorides

to immobilize enzymes on microporous membranes

(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)

○Liu Cuijing^{1,2}, Daisuke Saeki^{1,2}, Hideto Matsuyama^{1,2}

●講演207-209 (11:00~12:00)

<座長>斎藤博幸 (京都薬科大学)

207 11:00~11:20

脂質二分子膜へのリガンド分配2:温度・圧力誘起相の安定性変化

(¹徳島大院社会産業理工学, ²徳島大院先端技術科学)

○松木 均¹, 吉田俊太郎², 後藤優樹¹, 玉井伸岳¹

208 11:20~11:40

“逆電荷配置型双性イオン性脂質(ICZL)”とリン脂質から構成される脂質膜

(東京理大理工)

○相川達男, 根津友祐, 横田圭亮, 大倉葉月, 岡部祥士, 近藤剛史, 湯浅 真

209 11:40~12:00

脂質二重層膜の構造と物性に関する理論的研究

(¹金沢大理工研究域, ²富山大院医薬)

○長尾秀実¹, 川口一朋¹, 松浦 哲¹, 中野実², 中川 聖¹

昼食 (12:00~13:10)

2日目 11月14日(火) 午後の部

●講演210-212 (13:10~14:10)

<座長>松木 均 (徳島大学)

210 13:10~13:30

脂質膜組成によるIowa変異型アポA-Iの線維化制御メカニズムの解明

(¹京都薬大, ²徳島大院医歯薬学, ³産総研, ⁴岡山大院環境生命科学)

○水口智晴^{1,2}, 伊藤恵理子¹, 中村光希¹, 扇田隆司¹, 馬場照彦³, 重永 章², 島内寿徳⁴, 奥平桂一郎², 大高 章², 斎藤博幸¹

211 13:30~13:50

リン脂質組成から紐解く微生物によるベシクル分泌機構の解明

(静岡大院工)

○田代陽介, 塩田拓也, 新谷政己, 二又裕之, 金原和秀

212 13:50~14:10

人工細胞モデルの膜挙動

(中央大理工)

○鈴木宏明

●講演213-215 (14:10~15:10)

<座長>赤松憲樹 (工学院大学)

- 213** 14：10～14：30
ポリイミド炭素複合膜のガス透過選択性に及ぼす熱分解炭素修飾の効果
(山口大院創成科学)
○田中一宏, 浅野拓也, 中村悠輔, 吉澤典真, 喜多英敏
- 214** 14：30～14：50
正浸透膜プロセスを指向した温度/二酸化炭素二重応答性デンドリマー型駆動溶液の開発
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ, ³ダイセル)
○高橋智輝^{1,2}, 西森塩穂美^{1,2}, 浜田豊三³, 松山秀人^{1,2}
- 215** 14：50～15：10
イオン穿孔膜における多彩な孔形状：エネルギー付与量の制御による試み
(¹量研機構高崎研, ²群馬大院理工)
○八巻徹也^{1,2}, 佐藤裕真², 越川 博¹, 山本春也¹, 杉本雅樹¹, 澤田真一¹

- 216** 15：10～15：30
Effect of the supporting layer structures on antifouling properties of forward osmosis membranes in AL-DS mode
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)
○Li-Feng Fang^{1,2}, Liang Cheng^{1,2}, Sungil Jeon^{1,2}, Sheng-Yao Wang^{1,2}, Tomoki Takahashi^{1,2}, Hideto Matsuyama^{1,2}
- 217** 15：30～15：50
有機ファウラントの極性が膜素材の耐ファウリング性能に与える影響：計算化学的解析
(名工大院工)
○南雲 亮, 清水淳史, 岩田修一, 森 秀樹
- 218** 15：50～16：10
カルボキシメチルベタインを用いた低ファウリング限外ろ過膜の開発と分画特性
(工学院大先進工学)
○赤松憲樹, 能登 渉, 福澤博之, 中尾真一

●講演216-218 (15：10～16：10)

●学生賞表彰式 (16：15～)

<座長>清野竜太郎 (信州大学)

●閉会挨拶

ポスター発表

(S：学生賞にエントリー) 学生賞の受賞者名を14日(火)午後受付に掲示します。受賞者は表彰式(16：15～)にご出席ください。

11月13日(月)

●ショートプレゼンテーション

(11：20～12：20 一人1分間)

●ポスター発表

(奇数番号13：20～14：15)

(偶数番号14：15～15：10)

- P-1S** アミン含有高分子膜のCO₂分離性能とアミンの化学構造の相関
(¹九大院統合新領域, ²九大WPI-I²CNER)
○峯崎航希¹, 衣笠佳恵², 谷口育雄^{1,2}
- P-2S** スピンコート法を用いたペロブスカイト型酸化物ナノシート稠密配列による単層薄膜の構築
(¹東理大院理工, ²物質・材料研究機構)
○矢野仁実¹, 海老名保男², 藤本憲次郎¹,

- 佐々木高義²
- P-3S** シリカ複合膜と高分子ナノろ過膜のイオン透過性能評価
(¹芝浦工大工, ²Victoria University, ³CSIRO)
○池田 歩¹, Bo Zhu², Cara Doherty³, Mikel Duke², 野村幹弘¹
- P-4S** 対向拡散CVD法における蒸着状況のin situ測定
(芝浦工大工)
○石井克典, 吉田真奈美, 野村幹弘
- P-5S** シリカ複合膜の高温酸耐久性検討
(芝浦工大工)
○柴田 愛, 柴田 亮, 竹内淳登, 野村幹弘
- P-6S** CVD用セラミック基材の開発
(芝浦工大工)
○竹内淳登, 杉本千紘, 野村幹弘

- P-7S** 膜ブゼン反応用カチオン交換膜の開発
(¹芝浦工大工, ²量研機構, ³原子力機構)
○木村壮宏¹, 野村幹弘¹, 西嶋陽之¹, 今林慎一郎¹, 澤田真一², 八巻徹也², 田中伸幸³, 久保真治³
- P-8S** カーボンナノファイバー含有活性層を有するシリコン膜を通した揮発性有機化合物と水蒸気の透過性
(信州大院総合理工)
○大國美奈, 高木祐太, 篠 幸治, 清野竜太郎
- P-9S** 弱酸および強酸型低電荷密度陽イオン交換膜を利用したリン酸イオン透過制御
(信州大院総合理工)
○加藤佑一, 清野竜太郎
- P-10S** 固体アルカリ燃料電池の高耐久化へ向けた芳香族系高分子電解質膜の開発
(¹東工大化生研, ²JST-CREST, ³KISTEC, ⁴東工大物質理工)
○榊原朱夏¹, 宮西将史^{1,2}, 大柴雄平^{1,2}, 黒木秀記^{1,3}, 富田育義⁴, 山口猛央^{1,2}
- P-11S** 常温作動可能なイオン認識ゲート膜の開発
(東工大化生研)
○浅野陽佑, 大柴雄平, 奥山浩人, 山口猛央
- P-12S** UiO-66-NH₂膜の合成とガス透過特性評価
(岐阜大工)
○古川祥太, 宮本 学, 近江靖則, 上宮成之
- P-13S** Gel-free 二次成長法による Silicalite-1 膜の合成
(¹岐阜大院工, ²産総研, ³住友電工, ⁴岐阜大工, ⁵岐阜大生命セ)
○上野恭平¹, 根岸秀之², 奥野拓也³, 俵山博匡³, 石川真二³, 宮本 学⁴, 上宮成之⁴, 近江靖則⁵
- P-14S** 有機物/水混合溶液の分離を目的とした疎水性*BEA型ゼオライト膜の合成
(¹岐阜大工, ²岐阜大院工, ³産総研, ⁴住友電工, ⁵岐阜大生命セ)
○山田紗希¹, 上野恭平², 根岸秀之³, 奥野拓也⁴, 俵山博匡⁴, 石川真二⁴, 宮本 学¹, 上宮成之¹, 近江靖則⁵
- P-15S** シリル基含有フェニルアセチレンのペンダント末端修飾による気体選択透過性の改良
(新潟大院自然科学)
○宮沢菜美, 王 建军, 寺口昌宏, 金子隆司, 青木俊樹
- P-16S** 三成分系温度相転移を利用した閉鎖型浸透圧発電
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)
○板井拓也^{1,2}, 高橋智輝^{1,2}, 松山秀人^{1,2}
- P-17S** TiO₂-ZrO₂-有機キレート複合材料を用いたCO₂分離膜の作製と特性評価
(¹神戸大院科技イノベ・先端膜工学セ, ²神戸大院工・先端膜工学セ)
○平井翔一¹, 吉岡朋久¹, 中川敬三¹, 新谷卓司¹, 神尾英治², 松山秀人²
- P-18S** 浸透圧補助低圧逆浸透法を用いた高濃縮膜プロセスの検討
(¹神戸大院科技イノベ・先端膜工学セ, ²神戸大院工・先端膜工学セ)
○東郷範弘¹, 中川敬三¹, 高橋智輝², 新谷卓司¹, 吉岡朋久¹, 神尾英治², 岸本通雅², 松山秀人²
- P-19S** 金属錯体系イオン液体のカチオンサイズがガス透過挙動に及ぼす影響
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)
○松岡 淳^{1,2}, 神尾英治^{1,2}, 松山秀人^{1,2}
- P-20S** Novel ultrafiltration membrane with excellent antifouling properties and chlorine resistance using a poly(vinyl chloride) based copolymer
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)
○Sheng-Yao Wang^{1,2}, Li-Feng Fang^{1,2}, Liang Cheng^{1,2}, Sungil Jeon^{1,2}, Noriaki Kato^{1,2}, Hideto Matsuyama^{1,2}
- P-21S** Anti-biofouling of commercial polyamide reverse osmosis membranes using controlled zwitterionic polymer grafted by surface-initiated ARGET ATRP
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)
○Zhe Yang^{1,2}, Daisuke Saeki^{1,2}, Hideto Matsuyama^{1,2}
- P-22S** フッ化物フリー条件下におけるCHA型アルミノフォスフェートの膜化におよぼす合成ゲル組成の影響
(¹早大先進理工, ²早大ナノ・ライフ, ³早大理工総研)
○福田紘柁¹, 瀬下雅博², 松方正彦^{1,3}
- P-23S** 一連の多孔質支持体上へのカーボン膜の製膜条件の検討
(山口大院創成科学)
○岸本拓也, 古賀智子, 熊切 泉, 田中一宏, 喜多英敏
- P-24S** 逆電気透析(RED)発電システムにおける出力と供給溶液の塩分濃度・水温との関係
(¹山口大院創成科学, ²山口大工)

- 安保貴和¹, 久野雅弥¹, 野口侑輝², 垣花百合子¹, 安川政宏¹, 比嘉 充¹
- P-25S** 海中の二価イオンが逆電気透析に与える影響の解析
(山口大院創成科学)
○久野雅弥, 垣花百合子, 安川政宏, 比嘉 充
- P-26S** 電気透析における PVA 系陰イオン交換膜のファウリング挙動の解析
(¹山口大院創成科学, ²山口大院理工, ³山口大工)
○内村 達¹, 知念政尚², 原田冴子³, 垣花百合子¹, 安川政宏¹, 比嘉 充¹
- P-27S** PVA 系ブロック共重合体から作製したモザイク荷電膜におけるイオン輸送特性
(山口大院創成科学)
○齊藤 剛, 垣花百合子, 安川政宏, 比嘉 充
- P-28S** イオン飛跡グラフト重合法により作製したモザイク荷電膜の電解質選択透過性
(¹山口大院創成科学, ²量研機構高崎研)
○大森理之¹, 八巻徹也², 越川 博², 澤田真一², 垣花百合子¹, 安川政宏¹, 比嘉 充¹
- P-29S** 分子インプリント高分子膜を表面に固定したグラファイト粒子のペースト電極によるバンコマイシンセンサの開発
(芝浦工大化学工学研究室)
○林 俊介, 吉見靖男
- P-30S** Preparation of perfluorocarbon micelles using SPG membrane emulsification
(¹東大院工, ²東大院医)
○傅 曉廷¹, 太田誠一², 伊藤大知^{1,2}
- P-31** 表面修飾ナノファイバー膜の水蒸気バリア性評価
(三菱電機)
○泉谷 佑
- P-32** ZIF-8 MOF の薄膜化と浸透気化分離への応用
(関西大工)
○田中俊輔, 大久保健太
- P-33** 実用化に向けた高 CO₂ 透過性を有するシリカ系ガス分離膜の開発
(¹東洋ゴム, ²神戸大院海事科学)
○長谷川寛篤¹, 溝嶋浩文¹, 蔵岡孝治²
- P-34** 反応性イオン液体含有ゲル薄膜の作製とそのガス透過性能評価
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)
○谷口 秀^{1,2}, 神尾英治^{1,2}, 松山秀人^{1,2}
- P-35** AFM によるリポソームサイズ測定を目的としたアビジン-ビオチン固定化法
(国立衛研・薬品部)
○原矢佑樹, 合田幸広, 加藤くみ子
- P-36** スフィンゴミエリン・セラミド混合膜に各ジヒドロ体が及ぼす影響の比較
(九大院理)
○田中かおる, 木下祥尚, 松森信明
- P-37** CHO 細胞の膜濾過特性
(新潟大)
○田中孝明, 渋谷裕紀, 水野陽樹, 民部裕洋
- P-38** アルギニンペプチド修飾によるエクソソームの効率的な細胞内移行と薬物送達
(¹阪府大 N2RI, ²阪府大院理, ³阪府大生命環境, ⁴武庫女大薬, ⁵京大化研)
○青木絢子^{1,3}, 野口公輔^{1,2}, 中瀬朋夏⁴, 藤井郁雄^{2,3}, 二木史朗⁵, 中瀬生彦¹
- P-39S** ヒト肺由来 H441 細胞におけるペプチドトランスポーター PEPT2 の機能と自然免疫応答の関連解析
(広島大院医歯薬保)
○竹内智哉, 杉本奈津美, 川見昌史, 湯元良子, 高野幹久
- P-40S** 膜トランスポーター ABCA7 の筋肉における新たな機能
(¹徳島大薬, ²徳島大院医歯薬, ³中部大応用生物)
○市野晨人¹, 楠本嵩志¹, 西辻和親², 坂下直実², 堂前純子³, 奥平桂一郎^{1,2}
- P-41S** アポ E 糖鎖結合ドメインに基づく両親媒性膜透過ペプチドの設計
(¹京都薬科大, ²国立衛研・薬品部, ³徳島大院医歯薬 (医学), ⁴名大院医)
○灘井 亮¹, 田村悠樹¹, 錦織花梨¹, 岡田圭祐¹, 扇田隆司¹, 原矢佑樹², 西辻和親³, 内村健治⁴, 加藤くみ子², 長谷川功紀¹, 赤路健一¹, 坂下直実³, 斎藤博幸¹
- P-42S** リン脂質-コレステロール二成分混合二分子膜における各成分の部分モル体積
(¹徳島大院先端技術科学, ²徳島大院社会産業理工学)
○竹下真広¹, 玉井伸岳², 後藤優樹², 松木 均²
- P-43S** ヘリックス相互作用認識によるエクソソームの受容体標的と細胞内導入
(¹阪府大 N2RI, ²阪府大院理, ³武庫女大薬, ⁴慶應大先端研, ⁵東亜合成先端研, ⁶京大化研)

○植野菜摘^{1,2}, 片山未来^{1,2}, 野口公輔^{1,2}, 中瀬朋夏³, ベイリー小林菜穂子^{4,5}, 吉田徹彦^{4,5}, 藤井郁雄², 二木史朗⁶, 中瀬生彦¹

P-44S EGFR juxtamembrane domain ペプチドの細胞内取り込みと受容体活性化への影響
(¹ 阪府大 N2RI, ² 阪府大生命環境, ³ 京都薬大)

○杉山綾香^{1,2}, 佐藤 毅³, 中瀬生彦¹

P-45S ATTR アミロイドーシスにおけるヘパラン硫酸多硫酸化ドメインの役割の解明
(¹ 徳島大院医歯薬 (薬学), ² 名大院医, ³ 熊本大医・附属病院, ⁴ 富山大院医薬, ⁵ 徳島大院医歯薬 (医学), ⁶ 京都薬大, ⁷ 熊本大院・生命科学)

○亀山泰和¹, 内村健治², 山下太郎³, 水口峰之⁴, 坂下直実⁵, 斎藤博幸⁶, 奥平桂一郎¹,

安東由喜雄⁷, 西辻和親⁵

P-46S ポリアニリンの酵素的重合反応に与える影響
～脂質平面膜とベシクル膜の比較～
(岡山大院環生)

○福間早紀, 島内寿徳, 木村幸敬

P-47S アミロイドβペプチドのアルカンチオール誘導体の作成と膜上でのアミロイド形成への影響
(岡山大院環生)

○笠井昭良, 島内寿徳, 小布施祈織, 木村幸敬

P-48S 交流電場印加に伴う脂質膜場の特性解析ならびに吸着分離への応用
(阪大院基礎工)

○田内敦士, 岡本行広, 菅 恵嗣, 馬越 大